

創価大学別科日本語研修課程入学試験 2027年度募集要項

【別科日本語研修課程について】

- ・別科日本語研修課程は、本学の経済経営学部、法学部、文学部、教育学部、理工学部に進学を希望する者が、必要な日本語能力を習得する課程である。
- ・別科日本語研修課程を修了した者は、推薦制度により学部に進学することができる。進学先の学科は、本人の希望と別科在籍中の成績によって決定する。
- ・日本語能力が日本語能力試験 N2 合格、日本留学試験（日本語）が 200 点以上、JPT 日本語能力試験 600 点以上の者は、直接学部外国人入試を受験することができる。

1. 在籍期間

入学予定時期：4月

在籍期間：1年間

学事歴：春学期（4月1日から7月31日）と秋学期（9月15日から1月31日）の2期制

2. 募集定員

別科	日本語研修課程	募集定員 35 名
----	---------	-----------

- ・合格にふさわしい成績の出願者がいないと判断した場合、募集定員どおりの合格者を決定しない場合がある。

3. 入試日程

出願期間：2026年9月15日（火）～10月15日（木）（締切日必着）※日本時間

合格発表：2026年12月4日（金）

4. 選考方法

書類審査にて選考する。

*日本語能力試験を実施していない国の出願者には面接試験を実施。面接試験対象者には、追って詳細を連絡。

5. 出願資格

次の(1)から(6)のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育（注1）における12年の課程を修了した者または修了見込みの者。
- (2) 海外で教育を受け、飛び級等により教育課程が12年間に満たない者。
- (3) 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧）を修了した者。
(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm)
- (4) スイスにおける国際バカロレア資格、ドイツにおけるアビトゥア資格、フランスにおけるバカロレア資格、およびそれと同等の資格を取得した者。
- (5) 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者。
- (6) 12年の教育課程のうち、日本の教育制度に基づく学校での在学期間が含まれる場合は以下

のいずれかに該当すること。

- ・ 外国の高等学校を修了した者または修了見込みの者で、日本の小・中・高等学校等（注2）の在学期間が通算6年間以内であること。
- ・ 日本の学校教育法にもとづく高等学校を修了した者または修了見込みの者で、日本の小・中・高等学校等（注2）に在学した期間が通算3年間以内であること。

その他、上記（5）の評価団体による認定がない場合については個別の入学資格審査によって、入学資格ありと判断される場合もある。

注1 「外国における学校教育」には「我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧」にある学校も含まれる。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm

注2 「日本の小・中・高等学校等」には、日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校等に加え、「文部科学大臣が認定した在外教育施設」を含む。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm

6. 出願条件

出願に当たっては、上記「5. 出願資格」に加え以下の条件を満たすこと。

1. 各国で行われている大学進学のための統一試験（P.10 参照）、SAT、ACT または EJU（日本留学試験）を受験し、そのいずれかの成績証明書を提出できること（原則自国の統一試験を受験すること）。

出願期間内に、各国の統一試験の成績証明書が発行されず提出できない場合には、当該統一試験の模擬試験の成績（Predicted Grades）を提出できる。

理工学部に出願する者は、統一試験にて「数学」を受験すること。

EJUにて出願する者は「総合科目」と「数学Ⅰ」を受験、理工学部に出願する者は「数学Ⅱ」を受験すること。

2. 「日本語教育の参照枠」A1相当（JLPT N5 合格）以上の日本語能力を有すること
次のいずれかの試験の合否証明書または成績通知書を提出すること。

JLPT、BJT、J.TEST、NAT-TEST、STBJ、TOPIJ、J-cert、JLCT、PJC Bridge、JPT、JOT、S-JEP（旧：JPET）

*具体的なスコアについては、以下のHPを参照すること。

https://www.moj.go.jp/isa/applications/resources/nyuukokukanri07_00159.html

上記の日本語能力試験を実施していない国の出願者には、面接試験をオンラインにて行う。

3. TOEIC、TOEFL、IELTS もしくは統一試験での「英語」の成績など、英語能力を証明する書類を提出すること。点数は問わない。※出願締切日から遡って2年以内のもの。

ただし、アイルランド・アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランドのいずれかの国において中学校・高校6年を英語で受けた者は、その6年間の成績証明書を提出することで出願できる。

7. 出願書類

(1) WEB 出願システム

日本語ページ	: https://soka.campus-p.jp/ja/
英語ページ	: https://soka.campus-p.jp/en/
中国語ページ	: https://soka.campus-p.jp/ch/
韓国語ページ	: https://soka.campus-p.jp/kr/

※提出書類は、WEB 出願システムにアップロードしてから、指定の送付先住所へ郵送すること（P.4 参照のこと）。

(2) 提出書類

◆表「出願書類一覧」

No.	提出書類	作成に当たっての注意事項	用紙
1.	入学願書		WEB から入力
2.	「出願理由」	創価大学に出願する理由について、別科修了後の希望学習分野も含めて記入すること。(日本語 1000 文字以内、英語 500 単語以内)	WEB から入力
3.	証明写真	 <p>最近 3 か月以内に撮影した顔写真 (タテ 4cm×ヨコ 3cm)。 ・上半身、眼鏡着用不可、無帽・無背景のもの。 ・WEB からアップロードしたものと別々に 2 枚提出すること。 ・提出の際、顔写真の裏面にアルファベットで氏名を記載すること。</p>	原本 2 枚を郵送
4.	高校卒業 (見込) 証明書	出願時に高校に在籍している者は、2027 年 3 月 31 日までに卒業見込であることを証明できる卒業見込証明書を提出すること。 なお、卒業証明書が発行される段階で速やかに提出すること (発行されない場合は卒業証書を提出すること)。 *現在大学に在学中の場合は在学証明書も提出すること。 *高校卒業認定試験を受験した場合は、その合格証明書を提出すること	WEB にアップロードした後、コピーを郵送
5.	高校成績証明書	全学年の成績を証明するもの。 出身高校に依頼して作成すること。証明書の発行が出来ない場合は、成績通知書のコピーを提出すること。 *現在大学に在学中の場合は大学の成績証明書も提出すること。 *高校卒業認定試験を受験した場合は、その成績証明書を提出すること	WEB にアップロードした後、コピーを郵送
6.	各種統一試験成績証明書	詳細は前述の「6. 出願条件」を参照 公式に発行された証明書のコピーを提出すること。	WEB にアップロードした後、コピーを郵送
7.	推薦書 (指定用紙)	出願者の授業を直接受け持った出身高等学校もしくは在学中の大学の教員に記入を依頼すること。 *指示があった場合を除き、WEB 出願システムにはアップロードはしないこと。厳封すること。	※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。厳封し他の書類と共に郵送
8.	語学能力証明書	詳細は前述の「6. 出願条件」を参照 公式に発行された証明書のコピーを提出すること。	WEB にアップロードした後、コピーを郵送
9.	検定料支払い	WEB 出願システムから出願時に、検定料 20,000 円をクレジットカードにて支払うこと。(詳細は後述の「8. 検定料」を参照)	—
10.	経費支弁書 (指定用紙)	入学後の学費や生活費について、支弁の裏付けとなる書類 (銀行残高証明書等) を添付し、提出すること。(詳細は後述の「9. 経費支弁」を参照)	※指定用紙をホームページからダウンロードし、記入の上、他の必要書類と共に郵送
11.	学費減免申請書 (指定用紙) *任意	学費の減免を希望する者は必ず申請書を提出すること。なお、家計支持者の収入を証明する書類を併せて提出すること。(詳細は後述の「10. 経済的支援制度」を参照)	※指定用紙をホームページからダウンロードし、記入の上、他の必要書類と共に郵送

(3) 出願書類の提出に関する注意事項

- 表の「出願書類一覧」をよく確認し、必要書類を準備すること。出願書類に不備がある場合や出願書類が全て揃っていない場合、出願を受理しない。本学から不備について連絡をすることはしない。
- 全ての書類は日本語または英語で作成すること。提出書類が日本語または英語以外の言語

の場合は、原本とあわせて英語または日本語の翻訳を必ず添付すること。

3. 書類は原本と指示されている場合以外はコピーを送付すること。原本が提出された場合でも、提出された書類は一切返却しない。なお、入学後に国際部外国人入試係に原本を提出すること。その際、不正が発見された場合には、入学は無効となる。
4. 出願の際、本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とする。なおその場合、提出された書類・資料等は返却しない。
5. 出願締切日までに「WEB 出願システム」で手続きを完了し、出願書類全て書留郵便などを利用して以下の送付先住所へ郵送すること。どちらか一方のみでは出願が完了したことにならないので注意すること。なお、本学で書類の到着の連絡はしない。WEB 出願システムの「マイページ」上で確認するか、追跡番号等を用いて各自で確認すること。
6. 出願期間締切後に到着した出願書類は、いかなる理由でも受け付けない。郵便・宅配便のトラブルで書類の未着や遅配が発生した場合でも、本学では一切責任を負わない。
7. 出願書類の本学への直接持ち込みは、一切受け付けをしない。
8. 「WEB 出願システム」の問合せ欄を使用して、創価大学国際部外国人入試係より連絡をする場合がある。本学の「no-reply@soka-campus-p.jp」のアドレスから送信するため、受信ドメインの設定をすること。

提出書類送付先

〒158-0095 東京都世田谷区瀬田 3-15-10 株式会社アクセスプログレス内
創価大学 外国人入試 願書受付係
TEL: 03-5797-5450

8. 検定料

【検定料の支払い方法】

検定料：20,000円

- * WEB 出願システムの流れに沿って、クレジットカードで支払うこと。
- * 支払に使用するクレジットカードは、出願者以外の名義でも可とする。ただし、代理人が手続きをする場合でも「出願者情報」には必ず出願者本人の情報を入力すること。
- * 検定料の支払が確認できない場合や検定料の支払後にクレジットカード決済がキャンセルされた場合は、出願資格を取り消すことがある。
- * クレジットカードの不具合等、やむを得ず検定料の支払いができない場合は銀行振込による支払いも可とする（手数料は自己負担）。銀行振込による支払いを希望する場合は、必ず WEB 出願システムを通じて問い合わせをすること。
- * 一旦納入された検定料は、理由のいかんにかかわらず返金しない。

9. 経費支弁

経費支弁書については、所定の用紙に経費支弁者が署名をし、以下の要領により経費支弁の裏付けとなる書類を添付すること。後述の学費減免制度により学費に必要な金額が減少するが、本書類は在留資格の申請の際にも使用するものとなるため、必要書類をよく確認し、準備すること。書類は WEB 出願システムよりアップロードした後、書類のコピーを郵送すること。

全ての証明書の発行日は出願締切日から遡って 3 か月以内とする。

○本人が経費を支弁する場合

- ・本人名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）（注3）

○本人の親族が本国から送金して支弁する場合

- ・送金者名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）（注3）
- ・在職証明書（在職期間、役職がわかるもの。自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）
- ・年収証明書（2025年1月から12月まで、又は最近1年間）
- ・本人との関係を証明する文書（戸籍謄本、住民票、親族公証書等）

○本学以外からの奨学金で支弁する場合

- ・奨学金給付額、給付期間、給付機関が明記された奨学金給付証明書（支給額の合計が年間で一定額程度になるもの）

○日本在住者が経費を支弁する場合

- ・総所得金額の記載のある課税証明書（確定申告控えの写し、源泉徴収票等）
- ・在職証明書（在職期間、役職がわかるもの。自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）
- ・住民票
- ・知人、友人の場合、本人との関係がわかる資料（一緒に写っている写真など）

注3 預金残高証明書等で証明する金額は、下記を参照すること。預金残高証明書は経費支弁者の口座名義であること。

	預金残高
学費減免を申請する場合	100万円程度
学費減免を申請しない場合	150万円程度

10. 経済的支援制度

○別科日本語研修課程期間

創価大学日本語・日本文化教育センター留学生奨学金（希望者は出願時に申請）

提出書類：

- ・学費減免申請書
- ・家計支持者の収入証明書（2025年1月から12月まで、又は最近1年間）
- ・家計支持者の家族関係証明書

*家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。

*2025年に転職した場合はそれ以前の収入証明書も併せて提出すること。

*「収入」とは各種税金が引かれる前の金額を意味する。

*収入が無い場合、機関等から正式に発行された無収入証明書を提出すること。

*家計支持者の収入を証明する書類が出せない場合は「創価大学日本語・日本文化教育センター留学生奨学金」に申請出来ない。

なお、学費減免の選考結果は、合格発表と同時に通知される。

学費減免の条件および減免率は、以下の通りである。

家計年収	減免率
1000万円未満	50%減免
1000万円以上	減免なし

※学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表1（P.9参照）の通りである。

○**学部進学後**（詳細は別科日本語研修課程期間中に案内する）

① **創価大学牧口記念教育基金会学部留学生学費減免奨学金**

本奨学金は家計支持者の収入合計によって、学費減免が選考される。学費減免の条件および減免率は以下の通りである。なお、学費減免の選考結果は、学部合格発表と同時に通知される。

学費減免の条件および減免率は、以下の通りである。

家計収入	減免率
800万円未満	50%減免
800万円以上	減免なし

申請時期：別科日本語研修課程を終了する2028年1月末頃

申請書類：「学費減免申請書」、家計支持者の2026年1月から12月まで（または最近1年間）の収入証明書、家計支持者の家族関係証明書

*家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。

*入学後は、毎年学費減免の申請が必要。その際、通算GPAが2.0（GPAの満点は4.0）を下回った場合、または1学期あたりの取得単位が15単位を下回った場合は、学費減免をしない。

*学部の申請者の兄弟姉妹が本学の学部と同時に在学している場合は一人につき180万円、本学の別科と同時に在学している場合は一人につき147万円を家計収入から控除する。

*学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表2（P.9参照）の通りである。

② **創価大学学部留学生指定国助成金**

本学が定める資格要件を満たす学部学生に対し、本学で学ぶ機会を提供することを目的とした制度で、学部入学を許可した者に対し支給する。創価大学学部留学生指定国助成金の選考結果は、学部合格発表と同時に通知される。

申請時期：別科日本語研修課程を終了する2028年1月末

申請方法：「創価大学学部留学生指定国助成金募集要項」を参照

指定国・地域は以下の通り。

韓国、ブラジル、マレーシア、シンガポール、香港、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム、インドネシア、バングラデシュ、ネパール、スリランカ、モンゴル、ウズベキスタン、キルギス、カザフスタン、タジキスタン、外務省が定めるアフリカ地域全土

支給時期	支給額
入学時	20万円（1個人1回のみ）
入学後	年間30万円（1個人最大4回、各学年30名以内）

③ **創価大学特待生奨学金（入学後の成績によって審査）**

申込にあたって、手続きは不要。採用者には個別に案内を行う。

給付額：当該セメスターに、原則15万円を支給

採用人数：各セメスター約100名

採用期間：1セメスター

選考方法：前セメスターで16単位以上を修得した者の中から、各学部・学科でセメスタ

—GPA 上位の者を採用。GPA が同じ場合には、原則として修得単位数の多い者から選考する。

選考対象：在学1セメスターから6セメスターの成績を審査。次セメスターに選考を行うため、在学2セメスターから7セメスターまでの全学部生が対象となる。

*本学の経済的支援制度は変更する可能性がある。

*その他、日本国による奨学金については、日本学生支援機構（JASSO）のホームページ、独立行政法人日本学生支援機構「日本留学のための奨学金」を参照のこと。

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_j/index.html

1.1. 合格発表

2026年12月4日（金）

以下3項目のいずれかの判定結果を、願書に記載のメールアドレス（注4）に、メールにてお知らせされる。本学の「no-reply@soka-campus-p.jp」のアドレスから連絡するため、受信ドメインの設定をすること。

- | | |
|----------|-----------------------|
| ① 合格 | 2027年4月から別科への入学を許可する。 |
| ② 不合格 | 審査の結果、合格基準に達していない。 |
| ③ 出願資格なし | 日本の大学入学資格が認められない。 |

注4 メールアドレスを変更する場合は、WEB出願システムのマイページ（基本情報設定）にて変更すること。

1.2. 入学手続きについて

合格者には、合格発表日に「合格通知」および「入学手続要項」をメールで通知される。「入学手続要項」に従って手続きを行うこと。入学手続きは、入学金・学費諸納付金の振込、手続書類の提出をもって完了する。期限内に各手続が完了しない場合は合格を取り消すことがある。

※手続きの詳細は、入学手続要項で案内する。

1. 提出書類

	提出期限	書類の内容
第1回	2026年12月	①査証申請情報（WEBから入力）
		②パスポートコピー
		③住居アンケート
第2回	2027年2月	④到着日程アンケート
		⑤麻疹アンケート
		⑥健康調査票
		⑦健康診断書
		⑧入学式保護者入場券申込書

2. 諸納付金の通知について

納付金種類・案内通知書	案内日	納付期限
入学金・学費：「入学金・学費納付依頼」	2027年1月末	2027年2月末

※納付期限までに、入学金、学費、入寮費、舎費を一括で支払う必要がある。

金額は「別表1（初年度納付金）」（P.9）を参照。

3. 入学許可書、在留資格認定証明書（COE）の送付について

期日までに納付金が完了した合格者へ、順次「入学許可書」と「在留資格認定証明書(COE)」の電子版が送られる。渡日前に原則として国籍国あるいは在住国所在の在外公館で「留学」の査証を取得し、「留学」の在留資格で入国すること。

* 「留学」の在留資格を得るためには在留資格認定証明書の申請が必要である。既に「定住者」や「家族滞在」などの在留資格を保持している者は特に手続きは不要である。また、二重国籍を保持している日本人で日本のパスポートで渡日する場合も、特に手続きを行う必要はない。

13. お問い合わせ先

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236

創価大学国際部 外国人入試係

Tel: +81-42-691-8230 Fax: +81-42-691-9456

E-Mail: welcome@soka.ac.jp

出願書類はこちらに送らないでください。
書類の送付先については、P.4 参照のこと。

別表1（初年度納付金）

●別科日本語研修課程

※金額は変更する可能性がある。

費目	通常額	50%減免
入学金	50,000 円	50,000 円
授業料	500,000 円	250,000 円
在籍料	55,000 円	55,000 円
合計	605,000 円	355,000 円

※納付期限までに、上記の金額を一括で支払う必要がある。

※入寮希望の方は、上記の金額に加え、入寮費・舎費を納付期限までに支払う必要がある。

※入学金と在籍料は学費減免の対象外。

別表2（初年度納付金）

※金額は変更する可能性がある。

●学部 経済経営、法学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000 円	200,000 円
授業料	950,000 円	475,000 円
合計	1,150,000 円	675,000 円

●学部 文、教育学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000 円	200,000 円
授業料	970,000 円	485,000 円
合計	1,170,000 円	685,000 円

●学部 理工学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000 円	200,000 円
授業料	1,280,000 円	640,000 円
実習費	90,000 円	45,000 円
合計	1,570,000 円	885,000 円

●学部 国際教養学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000 円	200,000 円
授業料	1,210,000 円	605,000 円
合計	1,410,000 円	805,000 円

* 学部入学時には、別途、学友会費として19,000円がかかる。

* 納付期限までに、上記の金額の半年あるいは年間分を一括で支払う必要がある。

* 入寮希望者は、上記の金額に加え、入寮費・舎費を納付期限までに支払う必要がある。

* 入学金、学友会費は学費減免の対象外である。

* 2年次以降は入学金を除いた授業料、実習費を納金すること。

* 休学をする際は、別途在籍料（30,000円/学期）が発生する。

◆大学入試を主な目的として行われる各国の統一試験の例

国・地域	試験名
国際バカロレア	IB 最終試験成績証明書
中国	全国大学統一考試
香港	HKDSE (Hong Kong Diploma of Secondary Education) HKALE (Hong Kong Advanced Level Examination)
台湾	大学学科能力測驗
韓国	大学修学能力試験
アメリカ	SAT (Scholastic Assessment Test Reasoning Test) - DI Code: 7553 https://collegereadiness.collegeboard.org/sat ※SAT の Essay の提出は自由 The ACT Test (American College Testing) - ACT college code: 2871 https://global.act.org/content/global/en.html
イギリス	GCE (General Certificate of Education) A Level
フランス	Baccalaureate
ドイツ	Abitur
オーストラリア	ニューサウスウェールズ州 : Higher School Certificate (HSC) ビクトリア州 : Victorian Certificate of Education (VCE) クイーンズランド州 : Queensland Certificate of Education (QCE) 西オーストラリア州 : Western Australian Certificate of Education (WACE) 南オーストラリア州 : South Australian Certificate of Education (SACE)
シンガポール	GCE (General Certificate of Education) A Level
マレーシア	STPM (Sijil Tinggi Persekolahan Malaysia) GCE (General Certificate of Education) A Level 馬來西亞華文獨立中學高中統一考試 (Unified Examination) Senior Middle Level
インドネシア	SBMPTN (Seleksi Bersama Masuk Perguruan Tinggi Negeri) 2022 年まで SNBT (Seleksi Nasional Berdasarkan Tes) 2023 年より
タイ	国立大学共通入学試験
ブラジル	Exame Nacional do Ensino Médio
西アフリカ地域	WAEC (West African Examinations Council)
インド	CBSE (Central Board of Secondary Examination)
バングラデシュ	Bangladeshi Higher Secondary Certificate

*理工学部出願者は、統一試験にて「数学」を受験すること。

*出願期間内に、各国の統一試験の最終スコアの成績証明書が発行されず提出できない場合には、当該統一試験の模擬試験の成績 (Predicted Grades) を提出できる。

出願完了までの流れ

- ① 募集要項を確認し、出願書類の準備をする。
- ② WEB 出願システムにてアカウントを作成する。
- ③ 出願希望の課程に出願し、出願理由を入力する。
- ④ 出願内容を確認し、提出。検定料を支払う。
- ⑤ 各出願書類を PDF 又は JPEG に保存し、WEB 出願システムにてアップロードする。
- ⑥ 出願書類一式を指定の送付先(P.4 参照)に郵送する。